

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
政策目標 1 多様な機能の発揮によって、出会いとにぎわいがあるまちに
重点的取組 3 地域の特性を生かした拠点をつくり、つなげる

担当課名		分権政策部 経営政策課	
予算科目	会計	01	一般会計
	款	01	総務費
	項	01	総務管理費
	目	01	企画費

事業名	公共施設調査事業	事業開始年度	平成 24 年度
	大野賑わい施設整備基本計画策定業務	根拠法令 条例 個別計画 等	—

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	大野地域の住民、市内の各種団体	大野地域における賑わい拠点をつくり、市内産業の活性化や地域内外の交流が活発化し、地域全体の活力向上につながっている。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	・賑わい拠点の整備に向けた検証・評価 ・地域住民の意向を踏まえた整備機能の検討	大野地域の住民・団体、関係機関	賑わい施設の具体化に向けた導入機能や運営体制などの検討

3 平成 27 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容

大野支所を含む周辺市有地において、賑わいを創出する拠点整備に向けた検討を行う。

(検討内容)

- ・施設整備の方向性
- ・施設機能・規模の具体化
- ・管理運営体制 など

H24年度 大野支所の跡地利用における適正立地モデル構築業務

H25年度 大野支所周辺にぎわい創出に係る事業性評価検討業務

H26年度 大野支所複合施設整備基本計画策定業務

【歳出】

・委託料

 大野賑わい施設整備基本計画策定業務